## つばさ組(言語障害通級指導教室)への入室手続きについて(他校)

保 護

者

言葉(言語障害)に関する悩みを もつ。

- →通級指導教室への通級を考 える・興味をもつ。
- →在籍校の担任及び教頭に相 談する。

在 籍

校

保護者の意向を確認し、在籍校 で面談を行い、通級指導につい て確認する。

また、通級希望児童がいること を小幡小教頭に連絡する。

必要があれば、通級指導 についての資料を在籍校 に送付する。

通級に必要な資料を作成する ため、ハートフレンド等で検 査を受け、在籍校へ提出する。

在籍校を通して面談 の日程を調整する。

在籍校を通して、入室 承諾書や時間割決定等 の書類を受け取る。

小幡小及び保護者 と連絡を取り合い、 面談の日時を決め る。

在籍校担任と通級 担当と連絡を取り 合い、通級の時間 割を決める。

诵 級開

在籍校からの就学指導の資料 をもとに、小幡小でも**就学指** 導委員会を開く。

の資料を送付する。

就学指導委員会

検査の結果をふまえ通級

**→必要**であると判断した

ら、小幡小に通級希望があ

ることを連絡し、対象児童

が必要かどうか判断する。

→**必要**であると判断したら、面 談の日時を在籍校を通して、調 整する。

而談

保護者と通級希望児童 で小幡小学校つばさ組 において、面談を行う。



小 幡 小 学 校